

# 20年度・後期 受講生募集

本授業は、京都大学で学んできた新進気鋭の若手研究者が各自の研究内容に即してリレー形式で講義を行うものです。  
 「ちゃんとした大学に入って、ちゃんとした会社に入って、ちゃんと結婚をして、安定した生活を送りつつ子育てと介護もしっかりと行って、ちゃんと退職まで働いて老後を迎え、死を受け入れる」。あなたは周りから、こんな「ちゃんとした大人」になること／であることを求められていると感じたことはないですか。しかし、このような「大人」像は果たして自明なものなのでしょうか。  
 最近の家族のあり方を見ても、少子化や未婚化によって従来の「大人」像は大きく揺らぎ、人々の人生設計は多様化しています。また、病氣や事故などの突然の不幸に見舞われることにより、「大人」として「普通の」生活さえ送れなくなることもあるでしょう。普段は考えずに済ましていた死が、不意に身近なものとなり、謎めいた実感をもって迫ってくるかもしれません。さらにはAIの登場によって、「大人」に求められる仕事の質もまた大きく変わりつつあります。  
 このような現実を目を向ければ、自明に思われた「ちゃんとした大人」像は、この現代社会を生きるための拠り所とするには、あまりにも脆い価値観であることに気づくでしょう。だからこそ、このような不明瞭な「常識」に捉われることなく人生を歩めるよう、自らの思考力で現実を見極めていくことが、私たちに今求められているのです。  
 本授業では以上のような見通しのもと、社会学、歴史学、哲学などの様々な学問分野から「ちゃんとした大人」とは何かを解き明かすことで、改めて日常世界について考え直すことを目指します。  
 さらに、各回の授業では学生による質疑応答やグループディスカッションなどのアクティブ・ラーニングを活用することで、学んだ知識を自らの問題関心と結びつけつつ主体的に考察する力も身につけてもらいます。

## スケジュール

- 10.6 インタロダクション / 「ちゃんとした大人」って何だろう (杉村・全員)
  - 10.13 & 20 アフリカの「身体障害者」の生活に学ぶ (仲尾)
  - 10.27 & 11.10 「性同一性障害」と日常生活世界 (田多井)
  - 11.17 & 24 自分の死を「ちゃんと」受け容れる/受け容れない (梅野)
  - 12.1 & 8 人工知能(AI)と人間 (吉野)
  - 12.15 逃げるか従うか抗うか? ヒトラー政権下ドイツ人の事例とともに考える (鈴木)
  - 1.5 & 12 レポート指導と発表 (長岡)
  - 1.19 改めて「ちゃんとした大人」って何だろう (全員)
- \* 1/26 はフィードバック日です。詳細は授業中に連絡します。

## 授業テーマ 「ちゃんとした大人」って何?

2020. 10.6 ~ 2021. 1.26  
 火曜 18:10 ~ 19:40  
 @Zoom (オンライン開講)

履修登録期間: 4月 & 9月 (詳しくは所属大学の教務課まで)  
 定員: 20名 (先着順)

出願手続の詳細は以下のURL or 右下QRコードより  
<https://el.consortium.or.jp/login.php>  
 過去の講義については以下のURLより  
<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/prefd/literature/consortium/index.html>  
 連絡先: 京都大学文学研究科教務掛 (075-753-2809)

### 担当講師

京都大学文学研究科	教授	杉村 靖彦
京都産業大学	非常勤講師	長岡 徹郎
大阪経済大学	非常勤講師	仲尾 友貴恵
京都大学	非常勤講師	田多井 俊喜
京都大学	非常勤講師	梅野 宏樹
京都大学	非常勤講師	吉野 斉志
京都大学	特定研究員	鈴木 健雄

# 京都大学で学ぶ 人文学

京都大学提供 単位互換科目

### 出願手続きについて

- ・右下のQRコードから「e京都ラーニング」にアクセス。今年度初めて利用される方は「新規登録」をクリック・登録してください。
- ・出願方法は所属大学により異なります。出願される際はかならず各自でご確認ください。
- ・e京都ラーニングの操作でわからないことがあれば「操作マニュアル」、または「よくある質問等」でご確認ください。



大学コンソーシアム京都・プラザ推奨科目 (単位互換・後期開講) テーマH「現代社会を学ぶ」  
 科目番号: H003 提供 京都大学文学部 後援 京都大学高等教育研究開発推進センター